



# つつじが丘

第87号  
発行  
つつじが丘コミュニティ  
広報部会

## 「神輿は絆」



11月6日(土)に、コミュニティセンター一階の大ホールにて新神輿完成式典が開催されました。

実に30年ぶりに更新されたつつじが丘の本神輿。前日から、みこし保存会のメンバーが協力して神輿の組立が進められ、当日は新旧の神輿が肩を並べました。そしてその場に、今まで神輿の運営にご尽力して下さいました方々を招き、式典が行われました。そして最後に神輿と共に歩んだつつじが丘30年の軌

跡をスライドショー形式で投影しました。ここで一度30年の歴史に幕を閉じますが、新しい歴史のスタートにふさわしいとても感動する式典となりました。

神輿は地域を繋ぐ、様々な世代を結ぶ。世の中には変わって行くものと、変わらないでいて欲しいものがある。

今回、更新と言う形で新しい神輿に変わってしまいましたが、その神輿を愛する心、担ぎ手の方々の熱い思いは変わらずに、いつまでもつつじが丘の絆のシンボルでいて欲しいと強く願っています。



# こだわりの趣味の作品展

11月6日(土)・7日(日)の二日間、コミュニティセンターにおいて令和3年度つつじが丘文化祭趣味の作品展が開催されました。

前日に事前準備が行われ、展示作品は、書道・絵画・写真・手芸品等を始め、つつじが丘小学校・八幡中学校の児童生徒の作品が多数展示されました。作品を出展して頂いた方々の作品制作に対する情熱は強く、取材をするなかこだわり等たくさんのお話を聞く事が出来ました。

6日には新神輿完成式典が行われ、文化祭両日には一階ホールで新・旧の神輿が展示され訪れた人達は双方の神輿を比較しながら興味深そうに眺めていました。また、屋外では恒例となっている「かあちゃん朝市」・みこし保存会による「五平餅」の販売が行われ、二年ぶりの開催と言う事もあり多くのお客さんが訪れ「五平餅」は予定数を大きく上回る販売となりました。

大好評で終了した文化祭でしたが、来年度はコロナ禍も終息している事を願って是非芸能発表会も開催出来る様、心から祈るばかりです。



# つつじが丘地区防災訓練(コロナ対応)を開催

つつじが丘地区防災訓練(コロナ対応)が、11月28日(日)午前8時「訓練、地震発生」の防災無線を合図に実施されました。新型コロナウイルス感染防止対策として、規模を縮小して開催されました。

各町内の皆さんの訓練として、被災の有無を確認するための「無事です」カードおよび「無事ですタオル」を自宅門扉、ベランダなどに掛ける訓練を行い、班長は各班内を巡回して安否確認をし一時避難場所に待機している各防災会長へ報告し、安否等を集約して携帯電話や無線機で各駐在員へ伝達する訓練、災害備品や発電機等の点検確認をしました。



つつじが丘地区避難場所(つつじが丘小学校)では、コミュニティ役員、駐在員、小学校職員、市職員等により、避難所開設、屋外での受付テント等の設営、体育館内でのブルーシート等敷設準備、受付、誘導訓練等が行われました。コロナ感染対策として被災者が間隔を空ける準備、防護服の着用、体温測定、別室への誘導訓練等も行われました。

最後に、知多市役所の防災危機管理課長より「災害が起こったらまず自分の身を守る事が大切です。そして、安全であるならば避難所へ行く事だけでなく、ご自宅に留まる、親類や親戚宅へ避難する事も一つの手段として頂きたい」と話されていました。最後に皆さんで後片付けを行い訓練は無事に終了して散会しました。



# スポーツデー恒例 ウォーキング&バーベキュー開催

例年10月に開催されていたウォーキング&バーベキューですが、今年は12月18日(土)に延期され、参加人数を半数にして開催されました。早朝、小雪がちらついていましたが10時にコミュニティセンターを出発した時は、青空が見えていました。パークロードを通り、梅の館へ10時45分頃に到着。テンポ良く歩いていたのですっかり体が暖かくなっていました。やはり、ウォーキングは血行に良さそうですね。



さて、いよいよ“熱々、ジュージュー”バーベキューの始まりです。まずは炭おこし。うちわでパタパタ扇ぎながら皆さんすでに和気あいあいです。グループの中には、用意されたお肉や野菜以外にししゃも、アワビ、サザエ、カキなどの魚介類を持参している方もみえました。「もう焼けたかな?」「うまい、うまい!!」「あー焦げてるよ〜」などと笑い声の絶えないワイワイ楽しいバーベキューのひと時となりました。

